

九州支部医学検査学会（第50回）の開催にあたって



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文

本学会が一般社団法人鹿児島県臨床検査技師会の有村義輝学会長の下で、「維新」～この50年、そしてこれから～を学会テーマとされ盛会に開催されますことを会員の皆様とともにお慶び申し上げます。

また、日頃から一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（以下、「日臨技」と省略）の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我が国は世界一の長寿国となり、これからも多くの国民が健康で幸せな生活を望んでいるところです。国は高齢化の進展に伴い、医療・介護費等が増大するなか、中長期的に持続可能な社会保障制度の確立を図るため、様々な改革に取り組んでおり、限られた財源や医療資源の中で、いかに医療の質を確保していくかが大きな課題となっています。とりわけ、臨床検査技師においては、チーム医療という名の下に、検査説明や採血・検体採取などへの参画が求められています。

また、安倍内閣が進めている日本再興戦略では三本の矢として取り組んでいる「大胆な金融政策」、「積極的な財政政策」が効を奏したのか、結果的には景気回復に繋がり、現在は第3の矢として「民間投資を喚起する成長戦略」が急ピッチで進んでいます。

このような中で、今後、臨床検査がどのようになるのか、臨床検査技師が活躍できる場があるのか、規制緩和や先進医療への対応が問われています。

日臨技は学術団体であり、且つ職能団体として我が国の多くの臨床検査技師が加入する団体として長年にわたり活動してきました。学術活動では、先進的な医学や専門的な臨床検査技術を学ぶセミナーや研修会の開催や法改正に伴う「検体採取等に関する厚生労働省指定講習会」などを通じて、会員の学習機会の提供やチーム医療推進を目指した職域拡大に積極的に取り組みます。

本学会が学術活動の更なる発展を願い、日頃の研究成果を発表する場であり、更に会員相互の交流を進め、今後の学術的な研究や業務改善に繋がることを祈念いたします。

更に、この支部学会は形式的には全国の会員を対象とする日本医学検査学会と都道府県技師会単位で開催する学会との中間に位置する学会であり、各支部での担当県の努力により開催されています。重ねて、担当県並びに実行委員の方々に厚く御礼を申し上げます。

（平成27年6月）

ご挨拶



平成 27 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 50 回記念学会）
学会長 有村 義輝

平成 27 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 50 回記念学会）の開催にあたり、担当県である鹿児島県臨床検査技師会を代表しまして一言ご挨拶を申し上げます。

本学会は、平成 27 年 11 月 14 日（土）と 15 日（日）の 2 日間、鹿児島市の城山観光ホテルにて開催します。

学会テーマを「維新」、サブテーマを「この 50 年、そしてこれから」としました。テーマ「維新」のとおり新しい試みとして、「支部学会 Web 抄録システム」を導入いたします。これは日臨技の学会業務改革事業の一つであり全国支部学会において九州支部を先行運用ケースとすることが決定されました。

本システムは、多くのメリットがあります。特に、抄録集の作成費用削減に加え、学会ホームページとしても使用できるため、専用の学会ホームページも不要です。また、学術部は一般演題の日時割り当て一覧をシステムに連絡するだけで「割付表」を作成しますので学会事務作業の負担軽減になります。さらに、九州支部学会では全国の日臨技会員に学会内容が Web を通じ公開されることとなり、スマホ・タブレットからのアクセスにて情報の共有化で日臨技会員のスキルアップ向上に繋がると確信しております。

学会では、学術向上の場としてしっかり学び、会員との交流の場として情報交換会にも参加していただき、楽しい思い出としてくださいますよう切に願っています。

学会内容をご紹介しますと、学会の基盤であります一般演題の 129 演題予定、シンポジウム 5 演題、メーカープレゼン 2 演題、ランチョン 9 演題そして教育講演 2 題です。また、展示には 45 社（56 小間）のご出展とご支援をお願いし、最新の機器や試薬展示説明等を同ホテル内展示会場にて開催いたします。

特別講演は、テレビでお馴染みの行列のできる法律相談所の菊地幸夫弁護士に「出会いの人生から学んだこと」としてご講演をいただきます。また、第 50 回記念企画として長崎県臨床検査技師会元会長さらに日臨技元副会長、そして現在、九州医学技術専門学校の校長であられる今村文章先生に「未来に向けて 50 年から学ぶこと」と題しご講演をいただきます。さらに、文化講演は、まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表の東川隆太郎様に「魅力あふれる九州の物語」と題しご講演をいただきます。また、学会開催中は「第 30 回国民文化祭・かごしま 2015」が平成 27 年 10 月 31 日（土）から 11 月 15 日（日）まで、テーマを「本物。鹿児島県 ～ 文化維新は黒潮に乗って～」として開催されます。奇しくも今回の九州学会とテーマに共通点があります。ぜひこちらにもご参加ください。

鹿児島県は新幹線も通り、九州各地・全国からの交通の便もよく、日本の南の玄関口として宿泊施設も整っております。九州支部会員はじめ全国日臨技会員及び賛助会員のみなさまの多数のお越しを、スタッフ一同、心からお待ちいたしております。